

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

70

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	電算基幹業務整備事業						
予算科目	2 款 1 項 8 目						
予算事業名	OA事務費						
総合計画での位置づけ	効率的で健全な行財政運営の推進						
担当課	財政課	担当課長	久芳 浩二				
事業担当者	小野 友輔		一次評価者	藤野 孝一			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	なし						
事業の対象	庁内基幹系・庶務系業務システム・機器・ネットワーク						
事業の目的	庁内事務が滞りなく行えるよう、基幹系・庶務系システムの管理・更新、OA機器の保守・導入、ネットワークの管理などを行う。						
実施期間	開始年度	平成 28 年度から					
	終了年度	令和 5 年度まで					
事業の内容	庁内基幹系・庶務系業務システム・機器・ネットワークの保守・管理・更新を行う。						
目的達成の指標	老朽化した端末の交換、および新規配備を行う						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目標	台	30	30	50	20	
実績	台	20	30				
指標設定の考え方	すべてのシステム・機器・ネットワークが利用可能な状態であり、更新予定の端末の場合はその更新が完了した時点で評価する。						
事業遂行時懸案事項等	並行して行うセキュリティ強化対策事業によって発生した端末やネットワークの不具合に対応する必要があると考えられる。また基幹システムの更新については、サーバーの更新については完了済みであるが、基幹端末にwindows7が多く残っている。						
事業実施時懸案事項対応等	セキュリティ強化対策事業によって発生した不具合については端末の再構成や新規配備によって対応する。また職員用端末(庶務系及び基幹系)をwindows10へ入替する必要がある。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 10,782 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.32	0.32	0.32	0.32
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	2,352	2,417	2,283	2,283
事業費	直接事業費	72,953	94,218	90,000	90,000
	人件費	2,352	2,417	2,283	2,283
	合 計	75,305	96,635	92,283	92,283
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	75,305	96,635	92,283	92,283
	合 計	75,305	96,635	92,283	92,283

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	72,953	94,218	90,000	90,000	
実 績	53,566	93,362			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
端末台帳の整備		6月まで	6月まで	6月まで	
		6月完了	6月完了		
端末保有状況調査依頼		5月まで	5月まで	5月まで	
		5月依頼完了	5月依頼完了		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 10,698 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算
事務量	① 人工数	0.20	0.32	0.32
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,437	2,417	2,525
事業費	直接事業費	53,566	94,218	93,362
	人件費	1,437	2,417	2,525
	合 計	55,003	96,635	95,887
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	55,003	96,635	95,887
	合 計	55,003	96,635	95,887

実施備忘録

基幹システムの更新を実施

自己評価	評価者	小野 友輔
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		A
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

電算業務は、庁内事務全般に関わり、滞りなく事務を遂行するために維持管理をしなければならない。町民への行政サービスに直結することであり、必要性の高い業務である。また、町民の個人情報管理のため、マネジメントを全て外部委託することができず、町主体で行う必要があり重要性の高い業務である。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

本年度はwindows7のサービス終了に伴い端末購入を行い入替を実施した。今後の方向性としても随時端末入替を行うなど、よりよい行政サービスを行うことのできる環境づくりを行っていく。また、コンビニ収納に伴うシステム改修や、GISシステムの更新を実施する必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	藤野 孝一
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		C
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

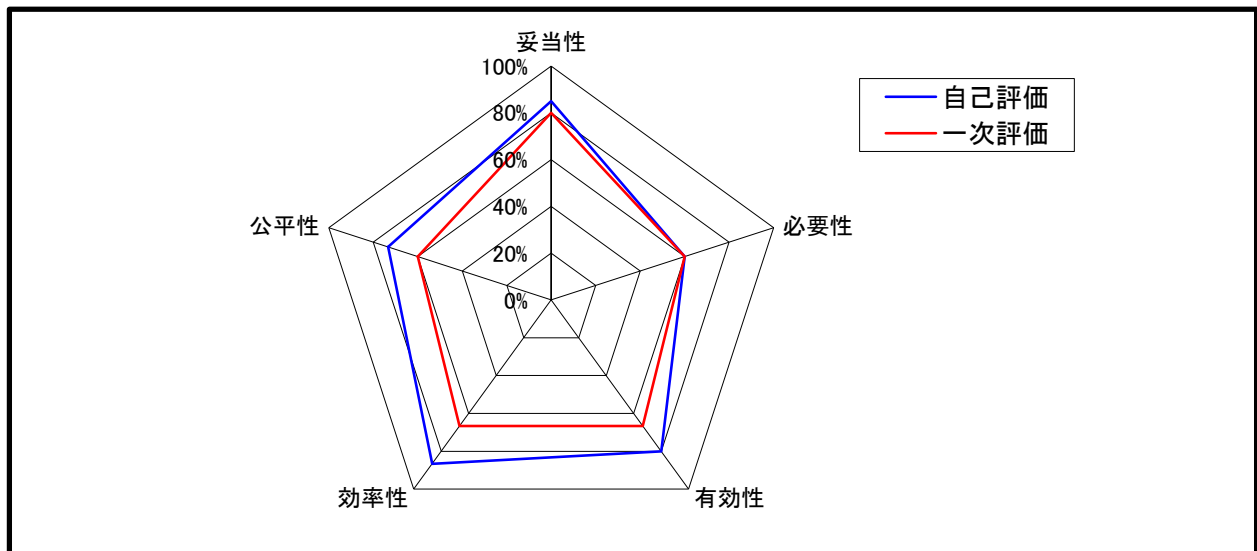


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

現在の行政事務において電算機器を利用せずに行うものは数えるほどで、何かしらの電算システムを利用している。特に住民基本台帳をはじめとした基幹業務においては、システムがないと業務ができないものが多い。そこでいかに安定かつ効率的にシステムを運用するかが課題となってくる。費用をかければ充実したシステムの構築は可能であるが、財源にも限度があるため、いかにバランスをとった運用ができるかが課題となっている。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	久芳 浩二
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

前述評価のとおり、現在の行政事務において電算機器及びシステムはなくてはならないものとなっている。これを安定運用することが当然として求められ、そのためにも機器を最新状態に保つことは重要ではある。しかしながら、電算化が進むにつれその導入、維持管理に係る経費は莫大なものとなっている。必要なものであるがゆえに、今一度経費を抑える検討が必要である。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
 月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
 月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--